

平成27年度 第2回歴史探究講座

街道入門パート2

中世の川崎市域の道

～府中道（鎌倉道）を中心に～

中世に入ると、鎌倉（幕府）につながる「鎌倉道」が各御家人の支配地と結ばれました。川崎にも鎌倉道がいくつかあり、府中道も鎌倉道として利用されました。中世の川崎市域の道から当時の様子について、ひも解いていきます。

10/17(土)
午前10～12時

会場：大山街道ふるさと館

イベントホール（2階）

定員：60人（定員になり次第締め切ります）

参加費：300円（資料代含む）

申込み：9月17日（木）から受付

電話・FAX または当館の窓口で

主催：川崎市大山街道ふるさと館



◆講師 中西望介氏
（郷土史研究家）

旧鎌倉道といわれている古道
（ねもじり坂付近・右側の細い道 昭和40年頃）

川崎市大山街道ふるさと館

〒213-0001

川崎市高津区溝口3-13-3

TEL：044-813-4705

FAX：044-814-0250

<http://furusatokan.web5.jp/>

JR 南武線 武蔵溝ノ口駅下車 徒歩7分

東急田園都市線 高津駅下車 徒歩5分

